

令和7年度 第1号

2025.5.19

子ども未来サポート

CoCoMo だより

上越市立教育センター 教育支援室

「見方を変える」

子ども未来サポート CoCoMo 指導員 田中 敦

誰もが苦しい時やつらい時に現実から逃れたり、あきらめたりしたくなることがあるものです。そんな時に自分の心を癒してくれ、勇気づけてくれる歌や書物などがあると救われた気持ちになります。現職の時にそんな気持ちになったことが数えきれないくらいありました。私の場合、松下幸之助（パナソニックホールディングスを一代築き上げた経営者）の書物からたくさんのお勇気と示唆を得ることができました。その著書『道をひらく』に「見方を変える」がありますので紹介したいと思います。

富士山は西からでも東からでも登れる。西の道が悪ければ東から登ればよい。東がけわしければ西から登ればよい。道はいくつもある。時と場合に応じて、自在に道を変えればよいのである。一つの道に執すればムリが出る。ムリを通そうとするとゆきづまる。動かない山を動かそうとするからである。そんなときは、山はそのままに身軽に自分の身体を動かせば、また、そこに新しい道がひらけてくる。

何ごともゆきづまれば、まず自分のものの見方を変えることである。案外、人は無意識の中にも一つの見方に執して、他の見方のあることを忘れがちである。そしてゆきづまったと言う。ゆきづまらないまでもムリをしている。貧困はこんなところから生まれる。

われわれはもっと自在でありたい。自在にものの見方を変える心の広さを持ちたい。何ごとも一つに執すれば言行公正を欠く。深刻な顔をする前に、ちょっと視野を変えてみるがよい。それで悪ければ、また見方を変えればよい。そのうちに、本当に正しい道がわかってくる。模索のほんとうの意味はここにある。そしてこれができる人には、ゆきづまりはない。おたがいにこの気持ちで、繁栄への道をさぐってみたいものである。（原文のまま）

学校や教室には様々な問題を抱えている児童生徒がいます。中には学校だけでは解決が難しい児童生徒がいるのではないかと思います。私たち大人はそのような児童生徒の一面しか見えなくなることがあります。その子のよさはどこにあるのか。その子へどのような手を差し伸べてやればいいのか。熟考し、関係職員等と熟議することも大事だと思います。そこから今まで考えもしなかったことに、他からの指摘で気づくこともあります。子どもたちは誰もがよくなりたいと思っています。勉強も分かってほしいと思っています。そんな子どもたちの期待に応えるために大人は子どもたちの「見方を変える」ことも大事なのではないのでしょうか。

CoCoMo 北の紹介

当室は、直江津駅前「直江津学びの交流館」の1階にあります。交通の便が良く、電車やバスでも通うことができます。通室日数や時間、学習内容は通室生が自分自身で考えて決めます。子どもたちは、静かに自主学習を進める時間、指導員から分からないところを教わる時間、ゲームをする時間、散歩や簡単な運動を楽しむ時間など、様々な過ごし方をしています。3階の直江津図書館から本を借りて読書に親しむことも可能です。子どもたち一人一人が自己肯定感を高め、自信をもって生活できるようサポートしてまいります。



指導員は下記の2名です。よろしくお願いいたします。

片山亜梨早 通室生が安心して学習できる場所、息抜きのできる場所として活用できるよう、個々に合わせたサポートに努めます。よろしくお願いいたします。

遠藤 和英 子どもたちのニーズに合わせ、それぞれが自分らしく過ごせる環境づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

<CoCoMo 北へのお問い合わせ等は、下記宛にお願いいたします>

電話（兼 FAX）025-545-0780（9:15～15:30） E-mail kendou@jorne.or.jp

CoCoMo 南の紹介

当室は、高田郵便局隣り「おたちゅう」の向かい、「シルバープラザ上越」の4階にあります。[学習室(写真)]や[活動室]は広しており、開放的な空間の中で、学習や様々な活動を行うことができます。なお、令和8年4月よりダイヤパレス高田駅前に移転予定です。



当室では、一人一人の子どもの自己決定・自己選択を重視しています。学習や他の通室生との交流等を、自分で考え、自分の意思で決定します。そのような力が、学校復帰につながり、今後の自分の生活の支えになると考えています。人との触れ合いをとおして心が和み、次へのエネルギーが蓄えられるよう、安全安心な環境づくりに配慮していきます。

指導員は昨年度に引き続き下記の2名です。よろしくお願いいたします。

目細 敏子 子どもたちが安心して過ごせる場所になるよう、一人一人の気持ちに寄り添いながら、温かく支えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

田中 敦 通室生や保護者との対話を大事にします。当室が通室生にとって心が和む学習・交流の場となり、一人一人が安心して通室できるよう努めてまいります。

<CoCoMo 南へのお問い合わせ等は、下記宛にお願いいたします>

電話 025-522-2428（9:15～15:30） FAX 025-526-1340 E-mail tanaatu@jorne.or.jp



<CoCoMo の資料を上越市立教育センターHPから閲覧できます >

(<http://www.jecenter.jorne.ed.jp/otayori/>) QRコードまたはアドレスから入っていただき **特集 不登校** からご覧ください。